

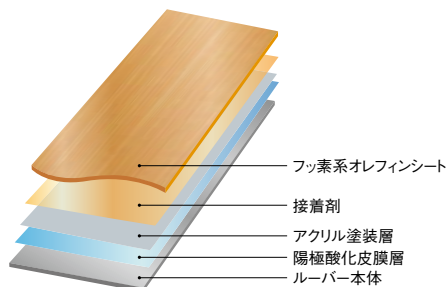
化粧シートについて



化粧シートはフッ素系オレフィンシートを使用しています。意匠性にすぐれたリアルな木目調と、あらゆる試験をパスした高い耐候性と耐久性が魅力の化粧シートです。

不燃認定取得

木目調の化粧シートとアルミルーバーを組み合わせた複合部材として、国土交通省より、建築基準法に適合していることを認定されています。



耐候性試験

耐候性促進試験により、すぐれた耐候性が実証されています。

試験方法：サンシャインカーボンアーク・ウェザーメーターにて8000時間照射して外観を確認する



性能データ

評価項目	試験項目	試験方法	試験結果	
寸法安定性	耐熱試験	試験体の中央に、100mm×100mmのクロスカットを入れ、65℃に2日間放置した後、クロスカット部の隙間開きを確認する。	著しい隙間開き無し	
耐候性	耐候性促進試験	サンシャインカーボンアーク・ウェザーメーターにて8000時間照射して外観を確認する。	著しい変化無し	
耐熱性	長期耐熱試験	各オープン中に1000時間放置し、外観を確認する。	60℃	著しい変化無し
			80℃	著しい変化無し
耐ヒートサイクル性	寒熱繰返し試験	80℃2h⇒-20℃2hを1サイクルとし、100サイクル試験を行ない、外観を確認する。	著しい変化無し	
耐乾湿サイクル性	乾湿繰返し試験	40℃・30%RH 8h⇒40℃・90%RH 16hを1サイクルとし、20サイクル試験を行ない、外観を確認する。	著しい変化無し	
耐湿性	長期耐湿試験	40℃・90%RHの恒温恒湿槽に1000時間放置し、外観を確認する。	著しい変化無し	
耐傷性	鉛筆引っかき抵抗性 (JIS H 8602準拠)	約45°の角度に1kgの荷重をかけながら鉛筆の芯を当て、前方に均一な速さで引っかく。	2B	
耐摩耗性	耐摩耗試験	テーバー式摩耗試験機(摩耗輪CS-17 1kg荷重)により7000回転試験を行ない、外観の確認をする。	僅かに柄落ち有り	
	砂落し摩耗試験 (JIS H 8602準拠)	内径20mmの誘導管により研削材を320g/分の落下量で45度の角度に固定した試験片に当て、基材の見え始めた時間と摩耗深さを測定する。	摩耗終点 5100秒 摩耗深さ -0.06mm	
耐低温衝撃性	デュボン衝撃試験	5℃雰囲気下で1kgのおもりを30cm高さより落下し、外観を確認する。	割れ無し	
耐汚染性	汚染試験①	溶剤を脱脂綿に浸し、表面を20往復摺り、外観を確認する。	石油ベンジン	著しい変化無し
			メチルエチルケトン	著しい変化無し
			酢酸エチル	著しい変化無し
			エタノール	著しい変化無し
	汚染試験②	各汚染物を塗布し、24h後に水拭きまたはエタノール拭きを行ない、外観を確認する。	青インキ	著しい変化無し
			黒靴墨	著しい変化無し
耐油・溶剤試験	各油・溶剤を塗布し、24h後に水拭きを行ない、外観を確認する。	黒マジック	著しい変化無し	
		赤クレヨン	著しい変化無し	
		灯油	著しい変化無し	
耐酸性	耐酸性試験	1%硫酸水溶液に1時間浸漬する。	著しい変化無し	
耐アルカリ性	耐アルカリ性試験 (JIS H 8602準拠)	表面に5g/ℓ水酸化ナトリウム水溶液を垂らし24時間放置後、水洗いする。	著しい変化無し	
耐食性	キャス耐食性試験 (JIS H 8602準拠)	塩水噴霧試験48時間。塩化ナトリウム濃度50g/ℓ。	著しい変化無し	
付着性	基盤目剥離試験 (JIS H 8602準拠)	2mm間隔で縦横に基材に達する傷を引き100個の基盤目を作り、その上からセロハンテープを貼付け引き剥がす。	100/100 剥離無し	
密着強度	常態密着試験	常温下において、基材に対しシートを180度方向に200mm/分の速度で引張り接着力を測定する。	20.0N/25mm	
	耐熱クリープ試験	60℃の環境下で基材に対しシートを90度方向に500g/25mmの荷重をかけ30分間に剥離した距離を測定する。	<5mm	
	耐寒クリープ試験	-20℃の環境下で基材に対しシートを90度方向に500g/25mmの荷重をかけ30分間に剥離した距離を測定する。	<5mm	

※本性能データは(株)トッパン・コスモ社試験に基づく値であり、この結果を保証するものではありません。